

陳情第46号	平成24年9月3日受理
付託委員会	文教安全常任委員会
件名	京成八千代台駅周辺を路上喫煙禁止区域に指定することを求める件
陳情要旨	
<p>京成八千代台駅東口の「ファミリーマート」の店舗前、歩道から数十センチのところ、灰皿が設置してあります。灰皿があるため、当然そこではたばこを吸っている人がいるわけですが、狭い駅前の歩道のほんの近くに灰皿があるため、人が通行するときに非常に危険です。</p> <p>実際に私もベビーカーに子供を乗せてその場所を歩いていた際、歩きたばこをしていた男性が手に持っていたたばこが、身を乗り出していた子供の顔に当たりそうになったことがありました。この男性は、こちらが慌ててよけても、何のことだかわからないというように、コンビニの前の灰皿のところまで行き、たばこを吸い続けていました。</p> <p>また、夜間に、ファミリーマート隣の居酒屋からでてきた集団と、歩きたばこをしていた複数の男性が、店舗の前で、大声でもめているのを目撃したことがあります。警察や店舗の人間はその場におらず、もめている当事者以外の、周囲の人間がその場をいさめていましたが、一歩間違えばけが人が出てもおかしくないような状況でした。</p> <p>ファミリーマートに問い合わせたところ、「店舗やビルに来訪する人たちがたばこの火を消すために灰皿を設置している」という、路上喫煙を推奨するような返答が返ってきました。市が駅前を路上喫煙禁止区域に指定すれば、ファミリーマートの誤った認識を正すことができますし、事故防止になります。</p> <p>この要望が下げさであると思うなら、市議会議員や市職員の皆様は、ぜひ一度、八千代台東口のファミリーマートの前を見に来てください。その歩道を通る子供がいかに多いか、また店舗前の灰皿がいかに歩道に近いか、またその場所で喫煙している人の多さがわかると思います。</p> <p>八千代市では勝田台と緑が丘が路上喫煙禁止だそうですが、人通りの多さ、歩道の狭さなどの密度から言えば、八千代台駅のほうが路上喫煙による事故の危険度は高く、早急な対応が必要だと思います。</p> <p>事故が起こった際、そして特に、その被害者が子供であった場合、市民からの要望を無視したファミリーマートや市の責任は必ず追及されることになりま</p>	

す。悲惨な事故が起こる前に、対策を講じてください。

記

1. 京成八千代台駅周辺を、西口・東口ともに、路上喫煙禁止区域に指定すること。